



http://www.minamih.net/  
14・3・23 (土)  
南NEWS NO89

## 卒業 おめでとうございます

今日、J rユースの3年生は16人、小学校6年生男子15人、少女7人が南を卒業します。

卒業するみなさんは、卒業までGAMBAったサッカーのことを思い出しながら、南での最後の一日を楽しんでくださいね。

送る側のみなさんは卒業生との最後のゲームを楽しんでくださいね。

5年生以下のお家のみなさんの心づくしのカレーライスも味わいながら、思い出を一つ付け足す一日にしてください。  
by 南のアンパンマン

## 贈る言葉

4月からの新生活。新しい学舎でも

- 一緒に学び合い・育ち合う仲間
- 一緒に学びあい・育ち合う時間
- 一緒に学び合い・育ち合う空間

の“三間”を大切にしてください。  
点数を取る努力をすることも大切ですが、それだけにならないようにしてくださいね。優しく強く生きてください。

本や新聞を読んで、時空を超えて遠く広く学び、あるいは現地を訪ねて自分の目でしっかりと観て

1. 状況判断する力
2. 何を成すべきか選択する力
3. 選択したことを勇気を持って実行する力
4. 実行したことを反省し、次にフィードバックする力

以上の4つの力をしっかりと身に付けてください。

最近の新聞に寄りますと今世紀末には気温が最高で6.4度上昇するそうです。予測どおりになるとすれば、サッカーをいつも楽しむことができるのでしょうか。生活・生活を支える産業・基盤となる自然はどうなるのでしょうか。

藻谷浩介氏の最新の著作『しなやかな日本列島のつくりかた』によると「今では日本全体が限界集落のようなものですがね。このまま行けば75年で14歳以下が消え、100年で64歳以下が消えるペースで、人口が減っているのですから。限界集落が他人事だと思ふ人は、自分自身が『限界国家』に住んでいることに気づいていない」と述べています。

原発・エネルギーの問題、貿易の問題、少子高齢化、第1次産業の問題、防衛の問題、様々な課題があり、いろいろな考えが提示されています。そのようなとき、自分の考えを持っている、何故そう考えるのかを言える力が必要です。そうでないと、積極的に発言する人、声の大きい人の言いなりにされてしまうのです。

「え！そうかな？こうだと思うけどな」と反応し、考えることが大切なのです。それを伝える力が大切です。“これから生まれてくる人達も含めてみんなが幸せになるには何が必要なのか”と考えることが大切です。しっかりと学んでください。



そのためには次の3つの力も必要です。それは知識の3段階：3つの知の力です。

1. information：情報  
知らされていない情報、隠されている情報を手に入れる力
2. intelligence：理知  
意見が分かれている事柄について根拠を示して自分の意見を述べる力
3. wisdom：英知  
予防原則：例 フロンガスがオゾン層破壊の原因という確たる証拠はないが、その可能性があるということで各国が連携してその放出を押さえた結果、オゾン層破壊のホールが小さくなった。

昨日のJ rユースの卒業を祝う会で3年生の皆さんに3冊の本を紹介しました。

- 『里山資本主義』…日本経済は「安心の原理」で動く  
藻谷 浩介著 角川oneテーマ21
  - 『原発ホワイトアウト』 若杉 冽著 講談社
  - 『天、共に在り』アフガニスタン30年の戦い 中村 哲著 NHK出版
- 以上ですが、1冊付け足します。  
○『豊かさとは何か』暉峻 淑子(てるおか いつこ)著 岩波新書  
これも是非読んでみてください。矢上もこれを読んでドイツの素晴らしさに感激しその後2度訪れることになりました。『豊かさの条件』暉峻 淑子著もお薦めです。

それぞれがサッカーを通して身に付けたものはたくさんあります。他を思いやる優しさと自分のためだけではなく仲間のためにGAMBAる強さを身に付け、“三間”の大切さを学び、4つの力を身に付けてきた君達。

それらを基本に、学校での学び、地域での学びを充実させ

1. 真実を見抜く力
2. 手をつなぐ力(他と協働して事を成し遂げる力)
3. 自己変革する力(学ぶことによって自分をより良く変えていく力)

以上3つの力もしっかりと自分のものにしてくださいね。3つの知の力も自分のものにしてください。



J rユースの3年生は南のJ rユース10期生として、前松田監督・現和田監督も目標としている“どの子にも友を思いやる優しさと仲間のためにGAMBAりぬく強さを”を具現化してくれた16人です。南らしく仲間を思いやり、最後まで諦めず、粘り強く戦う子ども達でしたと和田監督が言っています。

勉強とサッカーを両立させた君達は南の誇りです。昨日の祝う会であつづくそう想いました。自信を持って高校生活を送ってください。

6年生女子7人はチームを引っ張り、春季カップ戦優勝、市民体育祭優勝、フットサル3連覇等と様々な大会で素晴らしい成果を挙げGAMBAってくれました。

6年生男子は、優勝する力を持ちながら惜しい試合を落とし、タイトルには残念ながら無縁でした。しかし、最後の青梅招待ではドリブルと渡り廊下を使った攻撃が冴え、予選リーグ1位突破。決勝トーナメントでは準決勝1-1PK負け、3決0-1の惜敗でしたがベスト4に入賞しました。立派でしたよ。

卒業までやり遂げたサッカーで育んだ力を基にして、4月からの新しい生活、日々を充実させてください。  
いつまでも応援しています！！

by 南の大人一同

